

開催日時 平成26年5月7日(水) 13:30 ~ 17:00

開催会場 経団連会館 経団連ホール

プログラム 敬称略

開会の挨拶

13:30 一般社団法人 健康・省エネ住宅を推進する国民会議  
理事長 上原 裕之

講演 1

13:40 | 住宅と健康(人・家族を守る健康住宅と  
安心と寛ぎの創造)  
14:10 広島大学大学院医歯薬保健学研究院公衆衛生学教授 烏帽子田 彰

講演 2

14:10 | 住宅の断熱性能と木質内装が  
居住者の健康に与える影響に関する  
14:40 試行調査と地域協議会への期待  
慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科教授 伊香賀 俊治

休憩 (14:40-14:50)

来賓挨拶

14:50 | 健康・省エネ住宅を推進する議員連盟会長 高村 正彦  
健康・省エネ住宅を推進する議員連盟顧問 前田 武志  
15:10 内閣総理大臣補佐官 和泉 洋人  
日本医師会研究部統括部長 畑仲 卓司

パネルディスカッション

15:10 | 健康長寿世界 1 をオール地方の  
取り組みを支援することで実現の  
16:55 第一歩としてゆくために  
司会 上原 裕之  
パネラー  
国土交通省住宅局長 井上 俊之  
厚生労働省老健局長 原 勝則  
林野庁林政部長 牧元 幸司  
IBEC 理事長 村上 周三  
山口県立大学理事長 江里 健輔  
長崎大学副学長 調 漸

閉会の挨拶

17:00 日本主婦連合会会長 東瀬 幸枝

健康・省エネシンポジウムVII 開催趣旨

「地域社会の復活」による「地方の健康長寿」と「地域活性化」を目指して

一昨年、高知県と山口県で始めた地元住宅・林業・医療・行政関係者協力による調査は、各地の住宅や林業関係者を中心に「補助金よりも信用を」という考えを生み出し、全国に地元で生まれ育った林業・住宅・医学・行政関係者のボランティアベースの連携による「健康・省エネ住宅推進協議会」が設立されました。彼らは、これから3年間、「学術的に十分な実証データの乏しい住宅と健康」の調査を「住宅の温度と健康」を中心に自主的に行い、各地の協議会が連携し、そのデータを集積し国の政策に役立てていただくことと、共に、自らの経験を地域の「健康長寿」と林業や住宅産業をはじめとした「地域活性化」に生かしてゆくことを目的としています。また、同時に国の政策でもある地域包括ケアの取り組みにも生かしてまいります。

今回は、日本で最も高断熱化住宅が進む北海道の状況を参考にするとともに高齢者の住まい(住宅や特養、グループホーム)の状況に焦点を当てながら、近年国民会議と地方協議会が行った研究および、今後行おうとする調査・研究・啓発活動に関して、関係省や学術団体の皆様と共有し、地方の専門家の連携による「健康長寿」「地域活性化」のための取り組みを学術や国の「健康長寿」「地域活性化」につなげるために考えてまいります。

参加申込書	お一人様500円(お茶代)	申込方法	FAXにてお申込みください。
企業名		担当部署 役職	
お名前		TEL	
Eメール		FAX	
※事務局記入欄	確認印	予約番号	

国民会議事務局行 FAX番号: 0743-79-9153

予約番号記入後、返信致します。当日、予約番号入りFAX用紙をお持ちください。